

第 20 回医療法人社団美翔会認定再生医療等委員会 議事概要

作成：阿部

開催日時	2023 年 2 月 6 日（月） 19:00～20:00
場所	オンライン
出席委員 (敬称略)	(医学・医療) 鎌倉達郎、岩畔英樹 (法律・生命倫理) 伊藤芳朗、岡田 功、伊藤宣子 (一般) 福田真由美、石山 央
欠席委員 (敬称略)	傍島 聡
事務局出席者	河上早苗、阿部真衣
再生医療等 提供計画 を提出した 医療機関の名称 と提出日	定期報告 (1 件) 医療法人再生会 そばじまクリニック 管理者：傍島 聡 計画番号：PC5150482 「多血小板血漿 (Platelet-rich plasma:PRP) を用いた組織修復 並びに創傷治癒 (皮下組織・軟部組織投与) M-Version」 (提出日 2023 年 1 月 30 日)
議題	そばじまクリニック 定期報告
	<p>鎌倉：そばじまクリニックさまの定期報告について確認していきたいと思えます。</p> <p>岩畔：PRP の特に関節に対する組織修復や創傷治癒に関しての報告です。症例としては 29 例、累積症例は 69 例です。一人の方が複数箇所治療したケースもあります。</p> <p>安全性に関して、整形の疾患ということで通常の診察でも来られるので、その都度超音波などで炎症所見がないか確認しています。腫脹・圧痛などは全例認められなかったため、安全性は確保されていると判断しました。</p> <p>29 例のうち、男性 18 名、女性 11 名で平均年齢は 50.1±18.7 歳でした。有効性の評価は Visual analog scale に基づいて行っています。耐え難い痛みを 100、痛みがない状態を 0 として、どの程度痛みが軽減しているか数値化しました。術前が 50.1±24.0 に対し、移植後 22.6±19.5 という優位性を認めました。7 名のスポーツ選手の方は、有意差というのはあまり認められませんが、早期に試合等に復帰で</p>

	<p>きたということで、ある一定の有効性を示すことが出来たと思います。</p> <p>鎌倉：そばじまクリニックさまの定期報告に関して、ご質問・ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>福田：科学的妥当性のところで、平均年齢が 50.1±18.7 歳というのは、平均年齢は 50.1 歳でばらつきの幅が±18.7 歳ということでしょうか？</p> <p>岩畔：はい、その通りです。スポーツ選手などの若い方からご高齢の方までいらっしゃるの、幅が大きくなっています。</p> <p>福田：分かりました。表記の仕方がこれで問題なければこのままで大丈夫です。もう一点、早期にスポーツ復帰が出来たということですが、早期というのは、何か定義があるのでしょうか。</p> <p>岩畔：部位によっても変わってくるので、本人のこれまでの経験からみて通常より復帰の期間が早かったということです。</p> <p>福田：分かりました。私からは以上です。</p> <p>鎌倉：私からも一点質問です。VAS スケールのほかに、患者満足度などの計測はされているのでしょうか。</p> <p>岩畔：患者満足度に関する質問内容は多岐にわたるため、すべてのデータを取ることは出来ていません。</p> <p>鎌倉：効果が感じられないというケースもあると思いますが、大体何割くらいの方が効果を実感できるものなのでしょうか。</p> <p>岩畔：おおよそ 3~5 割程度ですね。</p> <p>鎌倉：なるほど、ありがとうございます。他に、そばじまクリニックさまの定期報告に関して、ご質問・ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>一同：ありません。</p> <p>審議結果：適</p> <p>鎌倉：定期報告の手続きを進めてください。</p> <p>注) 審議結果に関しては、岩畔委員を除く委員で審議を実施。</p>
<p>次回委員会 開催日</p>	<p>2023 年 3 月 あやこいとうクリニックさま定期報告</p>